

HONDA

新登場

AFRICA TWIN



限定販売(500台)

冒険心を、刺激する。

パリをスタートして、アルジェ、そしてダカールへ。

悪魔が住む砂の海と恐れられた、アフリカの砂漠が、このマシンを生んだ。

地球上に残された最後の冒険と呼ばれる、モータースポーツの一大イベントが、

このマシンを鍛えた。Africa Twin。このマシンの全身には、

アドベンチャースピリットが溢れている。逞しい車体に、650ccビッグVツインの

力強いパワーユニット。そして数々の、砂漠を渡るための装備や機能を、標準で装備した。

Africa Twin。アフリカの大地を夢みる男たちへ捧げよう。



※PROのステッカーは本体にセットされています。(単品販売はいたしません。)

CONCEPT

砂漠を制する。ひとこと言うとアフリカ・ツインは、そんなライダーの夢の実現に力を貸したい、という私たちの思いから生まれました。具体的には、一般市販車で争われるマラソンクラスに、上位入賞を果たせるだけの基本性能を備える。それがアフリカ・ツインに課せられた開発目標だったのです。その過酷な世界に名を知られている、パリ・アルジェ・ダカールラリー。それに3連覇という偉業を成し遂げたNXR。戦いが鍛えたフォルムをそのまま受け継ぎ、勝ち残るために生まれたノウハウのすべてを注がれて、アフリカ・ツイン誕生。いま、あなたとアフリカの大地へ。



POWER UNIT

アドベンチャーツアラーの心臓部は、なにより強靱でなければなりません。そのためアフリカ・ツインのパワーユニットには、位相クランク採用の水冷4サイクル52度V型2気筒647ccを搭載。力強いトルクと低い振動、コントロール可能な出力特性などを実現し、高い走破性を実現。さらに3バルブ+2スパークプラグ、排気効率にすぐれた大容量のマフラーなどによって、コンペティティブな瞬発力をも併せ持たせました。さらに、デュアルCDIによる正確かつ強力な点火、オートカムチェーンテンショナーなどのメンテナンスフリー、大容量のペーパー式エアクリーナーなど、アフリカの大地で生まれたノウハウを満載。アフリカ・ツインにふさわしいパワーユニットに仕上げています。

CHASSIS

完走することさえままならない、アドベンチャーラリー。過酷な自然が、マシンを容赦なく痛めつけるからです。アフリカ・ツイン。この一台はフレームも足回りも、その舞台に見合って強靱なもの。まずマシンの骨格を支えるもっとも大きな要素、フレームは、角型ダブルループタイプ。最新のテクノロジーから生まれ、厳しい砂漠の戦いに鍛えられた高い剛性を実現し、直進性を大きく向上させるとともに、耐久性をアドベンチャーツアラーの名に恥じないレベルにまで高めました。一方、高次元でまとめられた前後のサスペンションも、アフリカ・ツインの大きな自慢。フロント

にはXR、CRシリーズなどにも採用されているオフロード車種最大径のφ43mmインナーチューブ採用のエアアシスト機構付きフロントサスペンション。DUメタルの採用による低フリクション、220mmという大きなクッションストロークとともに、優れた路面追従性を実現。また、リアサスペンションは、低重心化に貢献し、クッションストロークを大きく設定できるデルタリンク採用のプロリンクシステム。ホイールトラベルで210mmものサスペンションストロークを獲得しています。さらにリンク機構にはニードルローラーベアリングを採用し、作動性を大きく向上。しかもクッションユニットは、ダンピングフォースアジャスト機構を備えたリザーブタンク付きの分離加圧タイプ。望みのクッション特性を、ハードな走行においても持続させます。またスイングアームは、モトクロッサーCRで定評あるアルミ・ハイブリッドタイプ。バネ下重量の低減に大きく寄与しました。さて、ハイパフォーマンスなマシンに欠かせないのが、強力なブレーキです。そこでアフリカ・ツインはフロントに、定評ある2ポットキャリパーに加えて焼結パッドを採用した、有効径φ296mmのディスクブレーキを搭載。さらにリアにも、有効径φ240mmのディスクブレーキを採用し、万全のストップパワーを期しました。まさに、アドベンチャーツアラーという名に恥じない車体と足回り、そしてブレーキを装備したアフリカ・ツイン。それは狭角Vツインのパワーユニットを余裕を持って支え、さらにそのハイパフォーマンスを余すところなく引き出して、高い次元の走りをライダーにもたらし、

EQUIPMENT

アフリカ・ツイン。このマシンの存在意義は、あくまでもコンペティティブな造り込みにあります。妥協を排したメカニズム、虚飾を廃した構成。それらのすべてに、アドベンチャーツアラーとしてのスピリットが息づいているのです。35/35Wデュアルヘッドライト装着。大きなウインドプロテクション効果とともに、エンジン熱からライダーを保護するボディマウントの大型フェアリングは、大容量24ℓのフューエルタンクとインテグレートされたNXRそのもののデザイン。また、フューエルタンクはマシンの低重心化に寄与するよう、左右に振り分けた形状を採用。また、NXRイメージを踏襲した大型シートには、バックスキン調の表皮を採用。長距離走行にも快適な乗り心地と、コントロール可能なポジションを約束します。さらにエンジン回りなど大切な心臓部を強力にガードする大型アルミ製スキッドプレートが、ダイナミックな走りをサポート。そして走りを支えるタイヤは、フロント90/90-21 54S、リア130/90-17 68Sのニューバターンタイヤ。高い走破能力を誇ります。一方、20kgもの積載が可能なリアキャリア、転倒時にも破損しにくい折り畳み式ベダル類、サイドカバー内装式のツールボックス、標準装備されたメインスタンド、アジャスタブル・ブレーキレバー、大型ナックルガード、2段階警告のフューエルインジケータランプ内蔵インストゥルメントパネルなど、アフリカ・ツインは細部に至るまで、実戦から生まれた数々の装備で武装しています。



